

圧力真空クラブ

## 第3回 リーク量トレーサビリティ検討会開催のご案内

現在までに2回のリーク量トレーサビリティ検討会を行い、リーク量のトレーサビリティ体系について理解を深めてきました。しばらく間隔もあきましたが、その間に経済産業省告示第七十六号（計量法施工規則第九十条の二ただし書きに基づく校正手法を定める件）改正があり、計量法に基づくトレーサビリティ制度に、組立によるリーク量の校正が認められるようになりました。今回は、この告示に基づいた標準リークを校正する方法やその不確かさ評価事例について検討いたします。合わせて、近年の標準リークの校正について国際的な動向や国際比較結果についても検討します。

前回同様に今回の検討会も、リーク量が JCSS 化された際に校正事業者として登録を検討されている皆様を対象に、リークと JCSS についての理解を深めて検討しようと考えています。

日時： 2014年9月26日（金） 13:30～15:45（受付13:00～）

会場： 産業技術総合研究所 第三事業所 3-1棟6階 第3会議室 （つくば市梅園1-1-1）

参加費： 無料

講演プログラム <質疑応答>

はじめに (産総研) 藤井賢一 13:30～13:35

1. 告示改正の概要と標準リークの校正方法及びその不確かさ評価事例

(産総研) 新井健太、吉田肇 13:35～14:30

<休憩>

2. 標準リーク校正の国際比較及びアメリカ国内のラウンドロビンテストについて

(産総研) 新井健太 14:45～15:45

参加申し込み方法

下記、問合わせ先に電子メールでお申し込み下さい。会場大きさの都合により、1社あたりの人数を制限させていただく場合や、お受けできない場合もございます。予めご了承下さい。

問合わせ先

産業技術総合研究所 計測標準研究部門 力学計測科 圧力真空標準研究室 新井健太

e-mail: pres-vac-club-leak-sec-ml@aist.go.jp